令和７年 10 月３日

報道機関　御中

JAふくしま未来

ＪＡ初開催！「食と農の大切さを知るフォーラム 2025」
「大桃美代子氏」講演＆米価巡る生産者×消費者×学生討論

いつも大変お世話になっております。標題の件につきまして、当ＪＡでは初の試みとなるフォーラムを下記により開催いたします。

我々を取り巻く「食」と「農」の環境は、今まさに大きな転換期を迎えております。近年、地球規模での異常気象が続き、農業の生産現場では気候の不安定さがかつてないほどの影響を及ぼしています。加えて、世界情勢の不安定化、輸入飼料や肥料の価格高騰など、農業の持続可能性に対する危機感が日に日に増している状況です。昨年より続く「米不足」も、「令和の米騒動」としていまだに収束の兆しが見通せておりません。いま、私たち一人ひとりが「日本の食を守る」ために何をすべきかを真剣に問い直す時に来ていると思われます。

本フォーラムでは、「国消国産」の意義、地産地消の力、そして私たちが未来に残すべき日本の食と農のかたちについて、さまざまな立場の皆さまと共に考え、学び合う時間となることを目指します。

ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

■日時　　令和７年１０月９日（木）　13：30～16：00（開場 12：30）
■場所　　伊達市ふるさと会館ＭＤＤホール（伊達市前川原 63）
■参加者　460 人
■次第　　13：30 開会
開会あいさつ　代表理事組合長　三津間一八
13：35 第一部　記念講演　タレント・農政ジャーナリスト　大桃美代子氏
「地産地消と日本型食生活のすすめ」
14：45 第二部　パネルディスカッション
「日本の食と農の未来を考える」（適正価格、日本の食と農のあるべき姿）
モデレーター　福島大学　食農学類　小山良太教授
パネリスト　（６名）大桃美代子氏、米穀連絡協議会　遠藤義夫会長、
アグリードみらい　菅野亮一会長、みやぎ生協・コープふくしま　野崎玲子地域代表理事、
福島大学食農学類　修士２年　遠藤瑠乃さん、ＪＡ営農経済担当常務理事　西幸夫

※大桃氏講演　撮影は開始 10 分程度のみ
※記事については要確認

確認先株式会社コープサービス　吉野しず香様　携帯 070-3623-4662
e-mail / c.shizuka.yoshino@coops.jp

詳細につきましては、当ＪＡ総務部地域支援課（TEL：024-573-1004）までお問合せ下さい。

【文書発信：ＪＡふくしま未来企画部広報課】
ＴＥＬ：024-573-7121　ＦＡＸ：024-529-6638